

【2026年新基準】AI研修は「知る」から「実装」のフェーズへ。

リスクリング研修の8割が停滞する現状を打破する、専門家監修の『AI実装・再起動計画』を公開。

～ 助成金の年度更新による再受給を支援し、人的資本を「利益」へ転換～

株式会社アイコン（本社：北海道札幌市、代表取締役：瀬川 照生）は、2026年4月17日、AI研修を導入したものの実効性に課題を抱える企業向けに、教育投資の停滞原因を可視化する「AIリスクリング形骸化診断チェックシート」を無償公開しました。世界的な調査が示す「AI活用の8割が失敗する」という構造的課題に対し、累計15,000人以上の指導実績を持つエキスパート陣が監修した、実効負担1.5万円から実現する『AI実装・再起動ロードマップ』を提供開始。年度更新による助成金の再受給（※）を戦略的に活用し、日本中に蔓延する「AI研修難民」の救済と、実働型AI実装を全国で支援します。

■ 背景：三大グローバル調査が裏付ける「AI実装の8割が失敗」という現実

2026年現在、生成AIを巡る教育投資は「学んだだけで終わる」という深刻な形骸化に直面しています。以下の3つの公的データは、企業規模を問わず直面している「実装の壁」を浮き彫りにしています。

1. 【予測の事実】ガートナー：生成AIプロジェクトの**80%**は、データの質やビジネス価値の不明確さにより、成果を出せずに終了すると予測（※1）。
2. 【実態の事実】マイクロソフト/LinkedIn：AI利用者の**78%**が会社支給ではない個人のツールを勝手に持ち込んでおり（BYOAI）、企業としての統制や戦略的教育が機能していない実態が判明（※2）。
3. 【成果の事実】Upwork研究所：AIを導入した企業の従業員の**77%**が、「むしろ生産性が低下した」「期待した成果が出ていない」と回答（※3）。

株式会社アイコンは、これらの「8割の失敗」の正体が、汎用的な知識の習得と実務実装の間に存在する**「深い溝」**にあると特定。累計15,000人以上の教育実績を持つ専門家チー

ムが、この溝を埋めるための出口戦略（業務自律化）から逆算したカリキュラムを構築しました。

■ プレスリリースの注目ポイント

1. 「助成金は一度きり」という誤解を解消し、2026年度予算を最大活用

多くの経営者・人事担当者が「過去に助成金を利用したから、もう受給できない」と誤認しています。しかし、厚生労働省の「人材開発支援助成金」は、年度が変わり予算枠が更新された場合や、受講内容が異なる専門的な研修（高度なAI実装など）であれば、再度受給できるケースが多々あります。昨年度の汎用研修で成果が出なかった企業こそ、今期の予算を活用した「再起動」が可能です。

2. 人事担当者が本プログラムを選択すべき「戦略的価値」

- **ROIの可視化**：AI導入による削減時間を数値化し、人的資本レポートに直結する成果を提供。
- **投資効率の極大化**：eラーニング（実質1.5万円～）、高度専門コース（実質9万円～）という、助成金を活用した圧倒的なコストパフォーマンスを実現。

3. 法令遵守と利便性を両立した申請サポート

複雑な助成金制度に対し、社労士法を遵守した自己申請サポートを徹底。確実性を重視される企業には、提携社会保険労務士の紹介も行い、導入の事務的ハードルを最小化しました。

■ サービスラインナップ

1. **【全社標準】AIリスキリング eラーニング**：全社員の共通言語化とガバナンス構築
2. **【高度実装】AI実務・業務自動化コース**：現場の定型業務をAIで自律化させる仕組み作り
3. **【高度実装】AIエージェント構築・応用コース**：自律型AIを社内に実装する高度講座
4. **【高度実装】DX戦略・G検定対策コース**：変革をリードする次世代リーダーの武装

■ 株式会社アイコンについて

2009年設立。北海道札幌市を拠点に、ソフトウェア受託開発、SES、ITシステム保守運用を展開。高い信頼性とガバナンス体制を背景に、外部の高度専門家チームとの連携による最新テクノロジーの社会実装を支援しています。

- **所在地:** 北海道札幌市中央区北2条西10丁目2番地7 Wall 4F
- **代表者:** 代表取締役 瀬川 照生
- **公式サイト:** <https://iconfor.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アイコン AI事業推進担当：長谷川 公式サイト内お問い合わせフォーム：
<https://www.ai-reskilling-japan.com/>

(※1) Gartner "Gartner Predicts 80% of Generative AI Projects Will Fail..." (※2) Microsoft and LinkedIn "2024 Work Trend Index Annual Report" (※3) Upwork Research Institute "AI is actually making us less productive, study finds"